

**〔長久手町業務評価票：平成16年度業務〕**

課係NO・業務NO	- .	総合計画	4 - ( 4 ) -	情報通信環境の整備と活用
担当課・係名	企 画 課 I T ・ 統 計 係【問合せ・質問等の先(内線番号)			2 0 2 番】

<b>業務の名称</b>	地域イントラネット事業																																								
(1)根拠法令・条例	なし																																								
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>25</u> % (系の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>76.4</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>0</u> 人・日)																																								
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>102,557</u> 千円(平成16年度決算)																																								
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	<u>0.0</u> %(平成16年度実績)																																								
(5)業務期間	開始した年度	平成14年度	終了(予定)年度	年度																																					
(6)業務の概要																																									
業務目的(達成目標)	誰でも何処からでもインターネットを通じて行政情報の入手、手続きが行える電子自治体の実現や住民サービスの向上を図る																																								
業務が対象とする住民(地域、層)	町民・町職員等																																								
業務の具体的な実施内容・方法 (平成16年度実績)	町内の公共施設38箇所に情報端末を設置し、自宅にインターネット接続ができない世帯でもこれらの施設へ行けば町の情報や行政手続きが可能な場の提供を行い、これの維持管理を実施した。																																								
業務の実施結果 (平成16年度実績)	企業内研修用に開発されたe-ラーニングシステムを利用し、万博の開催される長久手町を広く知っていただくこと及び万博開催期間中は町内外の方々に万博を訪れる方々、特に外国の方々に長久手の紹介や案内が可能な基礎会話を学ぶことができるシステムを独自に構築し、併せてボランティアとして登録可能なe-ラーニングシステムを4月から開設した。																																								
	<b>【業務結果の説明指標】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">結果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>おもてなしネット登録者数</td> <td></td> <td>609人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>情報端末からのアクセス件数</td> <td>92528</td> <td>154413</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						結果の説明指標		15年度	16年度	17年度	22年度	1	おもてなしネット登録者数		609人			2	情報端末からのアクセス件数	92528	154413			3						4						5				
結果の説明指標		15年度	16年度	17年度	22年度																																				
1	おもてなしネット登録者数		609人																																						
2	情報端末からのアクセス件数	92528	154413																																						
3																																									
4																																									
5																																									
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成16年度実績)	企業内という閉ざされたエリア用に開発されたe-ラーニングシステムをインターネットを通じてより多くの方々が学習できる新たなシステムとして開発できたことは、新聞等のメディアにも取り上げられた。																																								
	<b>【業務成果の説明指標：基本計画準拠】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果の説明指標		15年度	16年度	17年度	22年度	1						2						3						4						5				
成果の説明指標		15年度	16年度	17年度	22年度																																				
1																																									
2																																									
3																																									
4																																									
5																																									

(7) 遂行上の問題点、取組課題

利用者のニーズがどのようなものかの把握をする必要がある。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）

(9) 業務の評価

評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	3点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、最適であったか。	3点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して最適であったか。	4点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	4点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	4点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	4点
		平均 3.7点

(10) 総合評価

今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 前年度と同じく、そのまま継続する。</li><li>2. 見直して継続（業務の拡大）</li><li>3. 見直して継続（業務の縮小）</li><li>4. 見直して継続（方法の改善）</li><li>5. 見直して継続（他業務と統合）</li><li>6. 廃止する。</li><li>7. 休止する。</li></ol>
評価理由	平成14年度から実施しており、現在はその運用を行っており、今後は利用者の声を聞きながらシステム改修を図っていく必要があるため

(11) 今後の改善方針

利用者の声を聞きながら、システムの改修、追加業務の検討をしていきたい。